

No.167
2015.3

広報ねば



村の木 す ぎ

村の花 岩つづじ

私たちの村	
人口と世帯 27年2月28日現在	
総人口	1,015人
男	507人
女	508人
世帯数	418世帯

発行 根羽村役場
〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村1762
TEL 0265-49-2111 FAX 0265-49-2277

ホームページアドレス <http://www.nebamura.jp>
メールアドレス info@nebamura.jp
印刷 龍共印刷株式会社



2月6日(金)に、根羽村高齢者福祉施設 ねばねの里「なごみ」関連施設竣工式が行われました。当日は、多くのご来賓をはじめ、村内外の関係者の皆さまにお越しいただき、盛大に行うことができ、3月1日(日)からは無事に運営を開始することができました。たくさんの方々に施設の竣工・開所に携わっていただきまして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

3月号の主な内容

- 平成27年度一般会計予算 2・3ページ
- 大杉調査報告会 他 4・5ページ
- 議会だより 他 6・7ページ
- 消防団役員変更・戸籍だより他 8ページ

平成27年度予算

一般会計 14億2,300万円の予算規模

前年対比 21.16%減

村づくりの基本となる一般会計予算他特別会計予算が去る三月十八日、村議会定例会で可決されました。

一般会計予算では、高齢者福祉施設ねねの里ごみの建設と大杉公園整備の完了により、大幅な

予算の減少となりましたが、村では引き続き産業振興につなげる林業基盤整備の継続をはじめ住民福祉、子育て支援の予算確保に加え、防災行政無線のデジタル化設計、防火水槽の新設、月瀬の大杉再生事業等を予定しています。また、要望の多い住宅リフォーム補助の一

年間延長、保育料など福祉関係事業の住民負担の軽減を図る制度の創設なども計画される中、前年

度と比較して二一・二%減の総額一四億二千三百万円となりました。

例年、歳入の半分近くを占める地方交付税について、国では平成二十六年度と比較して〇・八%減ずるとしています。当村においては、平成二六年度の普通交付税額と比べ約二六%減の七億円と見積もった予算編成としています。

村独自の収入である自主財源は三億三千九百万円余(二三・八%)となっています。

これは将来負担の軽減を図るため、地方債の繰上償還の財源として基金からの繰入金を予算化し

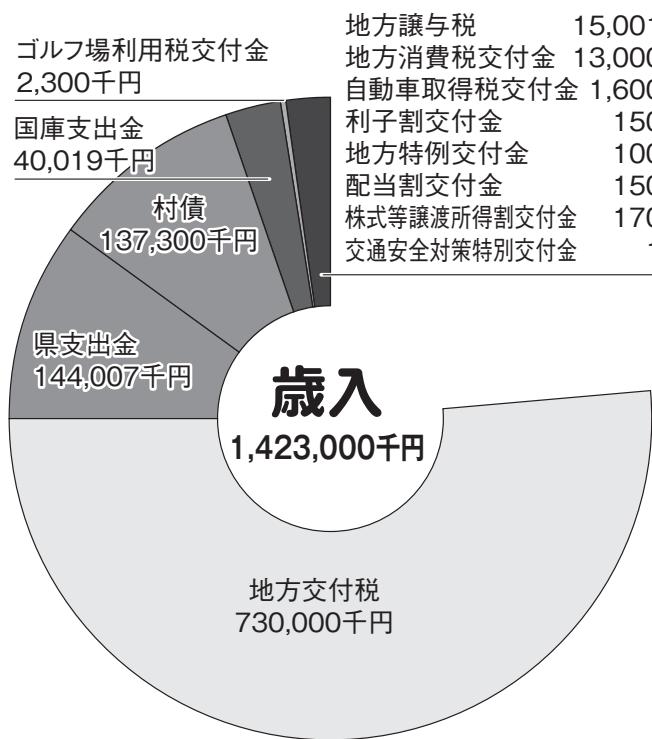
歳入

目的別に見ますと、昨年の雪害により被害を受けた森林の復旧に要する経費等を含む農林水産業費が二億六千二百五十五万円余(一八・五%)次いで、公債費(定期償還分)が二億三千四百七十万円余(二六・五%)、総務費二億一百十萬円余(一四・一%)以下、民生費、公債費(繰上償還分)、衛生費、教育費、商工費の順となっています。

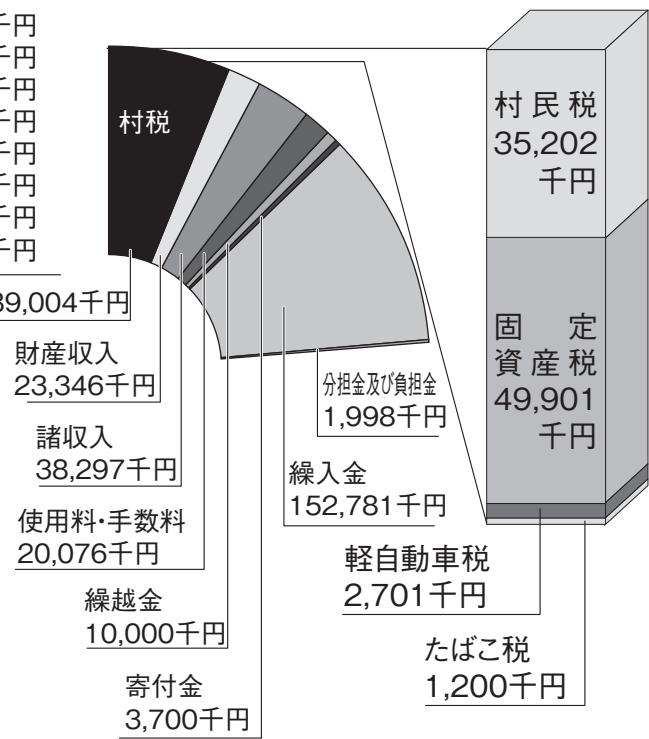
次に性質別を見ますと、施設の建設・整備、林道開設等に充てる普通建設事業費が二億八千二百五十五万円余(二九・九%)、人件費が二億四千一百万円余(二六・九%)、次いで公債費、補助費などとなっています。

※()は歳入・歳出全体における構成比

依存財源1,083,798千円(76.16%)



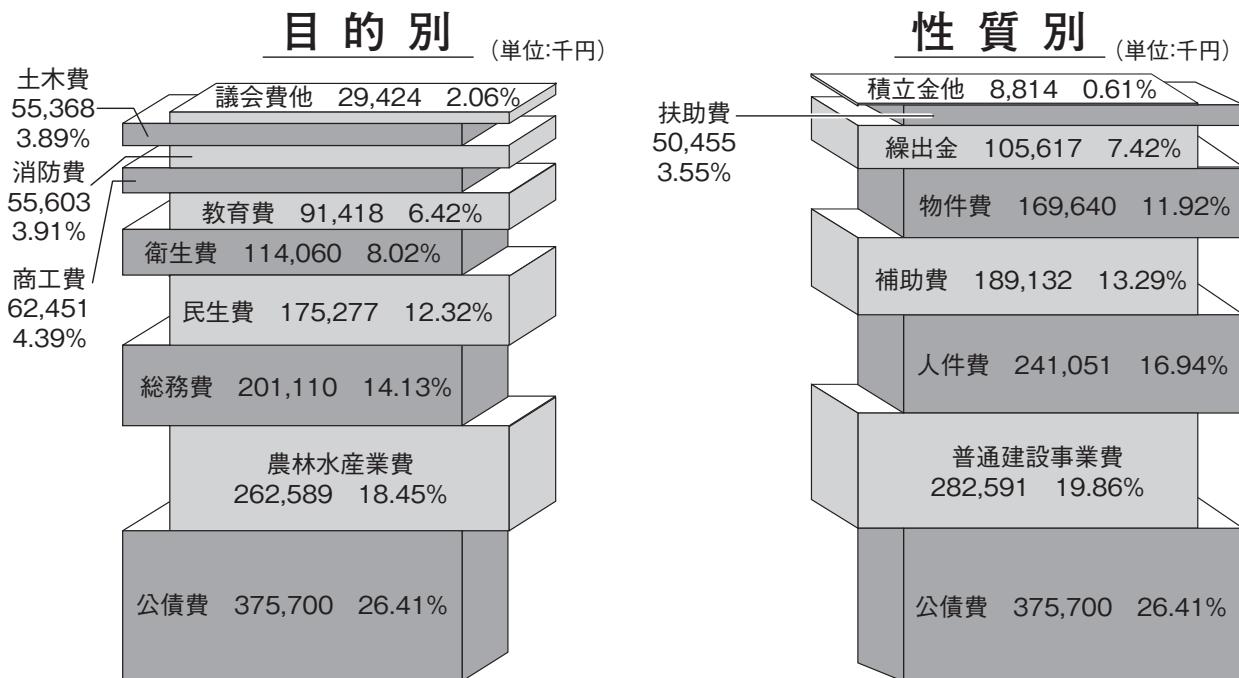
自主財源339,202千円(23.84%)



たため、公共施設整備基金からの繰入金を予算化した昨年とほぼ同額となっています。村税については、平成二十六年度の実績見込十萬円増を見込んでいます。

一方依存財源は地方交付税を除き三億五千三百七十万円余で、県支出金が一億八千四百円余(一・九%)、村債については、大型事業が完了したため、前年比七三%減の一億三千七百三十万円(九・六%)となっています。

一方依存財源は地方交付税を除き三億五千三百七十万円余で、県支出金が一億八千四百円余(一・九%)、村債については、大型事業が完了したため、前年比七三%減の一億三千七百三十万円(九・六%)となっています。



平成27年度の主な事業内容

(新)…新規
(拡)…拡充

区分	実施事業	事業の概要
総務費	(新)防災行政無線デジタル化事業	行政、消防団で使用する移動系無線のデジタル化に着手し、27年度では実施設計を計画します。
	(拡)若者定住促進対策事業	昨年から住宅新築、宅地取得等に対する補助も制度化、予算も増額し若者定住対策の充実を図ります。
民生費	(拡)子育て支援関係事業	第2子以降の保育料の一層の軽減、希望保育受入時間の延長など、更なる子育て支援の充実を図ります。
	お出かけ号運行事業	村内巡回バス（お出かけ号）の無料運行を開始します。
衛生費	住民健診・予防接種事業	各種健診・予防接種等健康増進事業を引き続き実施します。
農業費	畜産対策事業	堆肥センターダンプトラック更新、家畜医診療所の継続など、畜産農家の皆さん安心を図ります。
林業費	(新)環境林整備事業	昨年2月の雪害により被害を受けた森林の復旧に着手します。
	(新)林道舗装事業	林道の舗装事業を計画的に進め、林道の安全確保を図ります。
商工費	観光施設整備事業	村内各所への案内看板設置、茶臼山キャンプ場のバンガロー新設等を実施します。
土木費	(拡)村道維持補修事業	壊れた舗装の補修や側溝の改修、オーバーレイを行います。また、除雪費用も増額し村道の安全確保を図ります。
	地域活性化等緊急助成事業	住宅のリフォーム補助として平成24年度から3年間実施しましたが、継続の要望が多くあるため1年間延長して実施します。
消防費	消防施設整備事業	田島地区と初入地区に40m ³ 級の防火水槽を新設し、消防水利確保を図ります。
教育費	(新)「夢教室」開催事業	子供達の心身の健全な発達を願い「夢を持つこと、夢に向かって努力することの大切さ」を伝えるためプロスポーツ選手経験者を講師にお迎えします。
	(拡)「月瀬の大杉」再生事業	専門家の調査・診断結果をもとに、樹勢の回復措置や根の保護を含めた整備を行います。

各会計別予算の比較

(単位:千円)

区分	27年度予算額	26年度予算額	比較	伸率(%)
一般会計	1,423,000	1,805,000	-382,000	-21.2
特別会計	国民健康保険会計	98,138	99,296	-1,158
	簡易水道会計	53,815	26,196	27,619
	下水道会計	68,228	68,117	111
	介護保険会計	165,123	145,127	19,996
	根羽村営バス会計	24,340	15,700	8,640
	後期高齢者医療会計	17,318	17,975	-657
合計		426,962	372,411	54,551
総合計		1,849,962	2,177,411	-327,449
				-15.0

「月瀬の大杉」

調査報告

月瀬の大杉は、昨年二月に雪害により多くの枝が折れる被害が発生しました。村では、信州大学・樹木医と相談して健全度について調査を依頼しました。

十月に行われた現場作業時には、小・中学生をはじめ村民を対象として調査状況の説明会を開催するなど、村民の皆さんへも紹介しながら調査を進めてきました。

この調査結果が今回まとまり、三月六日にしやくなげで調査内容・結果・今後の対策について、報告会として説明しました。

し、一三m付近の枝には、根本から一~二m付近に腐朽がある。今後も枝折れの心配がある。

枝部分の腐朽状況

城田助教
信州大学(農学部森林科学科)

レジスト調査の様子▶



枝先の水分特性等

木の高・中・低と高さの違う三箇所から葉を採取し、内部の水分状況、形状を調査。

木の頂上部では、乾燥が起きやすくなっているが、水不足に応じた葉にすることで、年間約四・五cmの伸張量を維持している。

ただし、昼間蒸発によって失った水分が、朝になつても回復されていないので、他の調査結果から判断すると、根に問題のある可能性が考えられる。

年輪解析(安江准教授)

落下した枝からサンプルを採取し、年輪の成長状況を調査。

直径一六cm 年輪数一四六
直径一九cm 年輪数二〇五
直径三二cm 年輪数三六六
直径三三cm 年輪数三四三

樹齢一八〇〇年としては、年輪数が少ないが、これは枝の乗り換え等の現象から、若い枝が落下していると予測。年輪の幅と過去一二〇年間の飯田市六月平均気温が運動しており、もし幹の部分から年

輪のデータを採取できれば、過去一〇〇〇年程度の気候状況が分かる可能性がある。

土壤調査

土壤にどのくらいの時間で水がどれだけしみこむかを調査。

樹木医
富岡課長
(文吾林造園株)

ドクターウツズという機械で、内部に音波をながし、音波の流れ方から空洞・腐朽の状況を調査。

根本付近から五m付近までは、大きな腐朽は見られないが、二股に別れ道路側に出ている幹では一四%程の、一〇m付近で二二%、二〇m付近では四〇%の腐朽が見られた。

根系調査

周辺三箇所、根本四箇所を実際に掘つて調査。

周辺三箇所では山砂の堆積の下に黒土が見られた。根については傷んだものも見られる。

根元では、東側に深さ二m程の穴があり、それを隠すよう周辺が埋められている。その結果、深植え状態となつてるので改善が必要と思われる。

▶腐朽の状況
※ピンク色の部分が腐朽している



外観調査

クレーン・高所作業車を使
用し、目視で調査。

枯死枝等が見られ、そこか
ら腐朽が進んでいると思われ
る。枯死枝の処理などが必要
と思われる。



まとめ

根本部分に腐朽がないこと
から、大杉そのものが、倒れ
る心配はない。しかし、枯
死した枝から始まつた腐朽が、
幹内部へ進入していることか

調査結果をもとに、村では
次のような対応策を考えてい
ます。

○土壤改良

土壤に問題は無いものの、
樹冠における水不足などの解
消のひとつとして、追肥・根
の発育促進の作業を実施。

○枯死枝等剪定

枯死した枝を放置すると、
幹内部が腐朽する可能性が高
いことから、枯死枝等を剪定
など適切な処理を行う。

○ロープ支柱

下部の枝には腐朽が発見さ
れていることから、枝の落下
防止と見学者等の安全確保を
目的としてロープによって支
える処理を行う。

○保護柵設置

根本周辺の盛土により、深
植え状態になつてのことか

ら、剪定等の適切な処理が必
要と思われる。土壤からは水
分補給に関する問題は発見で
きないが、結果では水分の補
充に問題が見受けられるため、
今後も調査が必要と思われる。

対策について

以上が健全度調査結果と対
策ですが、この他にも、特徴
的な事例が発見されました。
ながら見学者の安全確保を図
ることで、根本周辺の保護をし
るための作業を行う。

ら、本来の土地形状に戻し、
保護柵を現状より大きくする
ことで、根本周辺の保護をし
るための作業を行なう。

以上が健全度調査結果と対
策ですが、この他にも、特徴
的な事例が発見されました。



○枝の乗り換え・若返り
杉の枝は上方向に伸び、枝
分れした枝より、始めて生えた
枝が生長する性質があります。
大杉では最初に生えた枝が
上方向に伸びようとしても、
別の枝に邪魔され伸びること
が出来なくなり、枝分かれし
た枝が最初に枝に代わって成
長するという「枝の乗り換え」
という現象が見られました。

また、折れた枝先で萌芽し
たものが、新しい枝として成
長するという「枝の乗り換え」
という現象が見られました。



若い杉には見られない稀な現
象とのことです。今回の調査
により、月瀬の大杉は樹齢一
八〇〇年余の巨木というだけ
ではなく、学術的にも非常に
貴重な資源だということがわ
かりました。

対策事業の実施などで、月
瀬の大杉がさらに成長し、後
世へと受け継がれて欲しいと
思います。

長しだす、「枝の若返り」とい
う現象も見られました。

○幹へのなりすまし

大杉の頂上部では、枝が太
く幹のように真っ直ぐ上に伸
び、そこから枝が生えていま
す。その様子はまるで枝が幹
になつたように見えます。こ
のような枝から幹への「なり
すまし」という現象も見つか
りました。

大杉の頂上部では、枝が太
く幹のように真っ直ぐ上に伸
び、そこから枝が生えていま
す。その様子はまるで枝が幹
になつたように見えます。こ
のような枝から幹への「なり
すまし」という現象も見つか
りました。



★平谷分署★

○二六五一四八一—〇一

「火災と紛らわしい煙又は火
災を発するおそれのある行為」
を行なう場合は、あらかじめお
近くの消防署へ届出をしてく
ださい。

**たき火火災を
なくそう**
ただいま、
たき火火災ゼロ運動中
です。(4/30まで)

議会だより

三月定例会

二十七年度一般会計予算等

三十九議案について審議

三月六日・九日・十八日の三日間にわたり、内容については、三月定例会が開催されました。内容について、次とのおりです。

一般質問

◆石原明治議員

質問 ネバーランドの誘客と観光客の滞在時間の長期化を図るために、イルミネーション整備事業を実施したが、その事業成果について。

回答

昨年、はじめてイルミネーション事業を行い、ネバーランドへの集客を新たに図るために、近隣の皆さんへの根羽村のPR、また、国道を通過する車輛の皆さんへのPRなどを目的に実施。地元の新聞社やさまざまな雑誌などにより大きな宣伝効果があり、村内の皆さんをはじめ、多くの皆さんに現地に訪れて頂けたと思う。今後、更に集客の拡大を図るために、今年度は五月初旬から昨年と同様に十一月初

旬までイルミネーションの点灯を計画している。また、さまざまな企業や団体、個人の皆さんに出店頂く予定もして

いる。多くのお客様に来て頂いて売上を伸ばす事を目的に実施し、そして根羽村が魅力的に光り輝いて多くの皆さんに来て頂ける施設になるよう努力していく。

◆石原賢藏議員

質問 村では、道徳の教育についてどの様な取組を行っているか。また、週にどの位の時間授業を行っているのか。

回答 道徳教育は小・中学校週一時間、年間三十五時間の授業を行っている。内容は人間としてのあり方や生き方の基礎となる道徳的価値について学び、それを自己の生き方

道徳的実践力を育成することを目標にしており、次の四つの視点から捉え各学年の実態に応じて指導している。

①自分自身に関する事。

②他人との関わりに関する事。

③自然や崇高な者との関わりに関する事。

④集団や社会との関わりに関する事。

質問 村でも地域おこし協力隊の導入が必要だと思う。若者達の力を借りて根羽村に合った農林業を受け継ぐ事が大切だと思うが。

回答 地域おこし協力隊は今まで検討してきたが、導入していない。しかし、様々な農林業を取り巻く状況が大きく変化しており、特に村での農林業の緊急課題である遊休農地の活用、酪農家の後継者育成が必要と考えている。この二つの部門の遊休農地、酪農対策について、今回、目的を明確にした上で全国から地域おこし協力隊で熱意ある人に村に入つて頂くよう募集を行い、地域おこし協力隊の制度を導入したいと考えている。

質問 村では、道徳の教育についてどの様な取組を行っているか。また、週にどの位の時間授業を行っているのか。

回答 道徳教育は小・中学校週一時間、年間三十五時間の授業を行っている。内容は人間としてのあり方や生き方の基礎となる道徳的価値について

◆原光史議員

質問 この定例会の挨拶の中では再出馬を表明し、新たな公約を五つ掲げ村行政に望む決意をきましたが、具体的にどの様な施策を考えているか。

また、四年前との違いについて。

回答 村づくりの基本スタンスとして三つの循環と流域連携を重要な取組とさせて頂きたいと思う。一つは雇用の循環。村内で働く場所や、働く環境を作り出して行く事。二つ目は、経済の循環。地元の中でお金を回す仕組みの構築をしていく事。三つ目は、サーキスの循環。いろいろなサービスがあるが、福祉や医療、教育等の村で生きていくための最小限の部分を整えていく事。ないと考えている。この三つの循環を村の中で組合せ、流域に向けて私達の村づくりを発信し、様々な面でご支援頂きながら連携していく地域づくりを考えている。この三つの循環と流域連携の大きなシステムで村づくりの五つの目標を掲げさせて頂いて、引き続きその内容の充実を図る四

年間に出来ればと思つてゐる。年間に出来ればと思つてゐる。

◆根羽村行政手続き条例の一部を改正する条例

◆根羽村特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例

◆一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

◆根羽村保育の必要性の認定基準に関する条例

◆根羽村老人福祉センター設置条例の一部を改正する条例

◆根羽村福祉センターしゃくなげで事業をしていた「ティサー

ビス及び短期入所事業が根羽村高齢者福祉施設ねばねの里「なごみ」へ移管された事に伴い改正がされました。

◆根羽村福祉医療費給付金支給条例の一部を改正する条例

条

例

◆原光史議員

◆根羽村行政手続き条例の一部を改正する条例

◆根羽村特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例

◆一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

◆根羽村保育の必要性の認定基準に関する条例

◆根羽村老人福祉センター設置条例の一部を改正する条例

◆根羽村福祉センターしゃくなげで事業をしていた「ティサー

ビス及び短期入所事業が根羽村高齢者福祉施設ねばねの里「なごみ」へ移管された事に伴い改正がされました。

◆根羽村福祉医療費給付金支給条例の一部を改正する条例

◆根羽村行政手続き条例の一部を改正する条例

◆根羽村特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例

平成二十七年度 根羽村消防団の 役員が変わります

平成二十七年度の消防団の役員は次のとおりとなりました。今後とも消防団活動に対し村民の皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、火災予防にも努めて頂きますよう、お願い致します。

副団長	本部長	副団長	喇叭手	副団長	第一分団	副分団長	本部長	副団長	第一分団	副分団長	本部長	副団長	喇叭手	副団長	第一分団	副分団長	本部長	副団長	第一分団	副分団長	本部長	副団長	喇叭手	
鈴木伸弥	松下直樹	石原孝浩	永井大幸	石原幸伸	吉隆	片桐幸伸	鈴木伸弥	松下直樹	石原孝浩	永井大幸	石原幸伸	吉隆	片桐幸伸	鈴木伸弥	松下直樹	石原孝浩	永井大幸	石原幸伸	吉隆	片桐幸伸	鈴木伸弥	松下直樹	石原孝浩	永井大幸
稻垣勝義				山崎純次		山崎純次	稻垣勝義			山崎純次		山崎純次	稻垣勝義	稻垣勝義			山崎純次	稻垣勝義		山崎純次	稻垣勝義		山崎純次	稻垣勝義
				三浦祥平		三浦祥平			三浦祥平		三浦祥平		三浦祥平				三浦祥平				三浦祥平		三浦祥平	
				佐伯伸治		佐伯伸治			佐伯伸治		佐伯伸治		佐伯伸治				佐伯伸治				佐伯伸治		佐伯伸治	
				片桐淳		片桐淳			片桐淳		片桐淳		片桐淳				片桐淳				片桐淳		片桐淳	
				石原		石原			石原		石原		石原				石原				石原		石原	

【すまい給付金】 ご存知ですか?

消費税率引き上げに伴い、住宅取得の負担を緩和するため取得者に最大三十万円の現金を給付する支援措置「すまい給付金」が、国土交通省により実施されています。

★申請方法
すまい給付事務局に申請

引き渡しから一年以内

★給付対象

ローンを組まれた方も、現金で購入された方も対象となります。

小・中学校教職員の方々が年度末の人事異動により、次とおり転出入されました。

【転出六名】
○伊藤 吉浩 先生
○小松原 拓 先生
○井澤 進一 先生
○吉村 一輝 先生
○藤木 正嗣 先生
○下井 敦志 先生(非常勤)
○山口 陽子 先生
○須田英里香 先生
○山口 陽子 先生
○藤木 正嗣 先生
○下諏訪町立下諏訪中学校へ
○諏訪市立湖南小学校へ
○飯田市立千代小学校へ
○原村立原小学校より
○駒ヶ根市立赤穂小学校より
○高橋 有希 先生
○富里市立富里南小学校より
○古澤 健 先生
○伊那市立東部中学校より
○宮島 純子 先生(非常勤)
○泰阜中・大鹿中 兼務
○伊藤 勇真 先生
○飯田市立浜井場小学校より
○飯嶋 正成 校長先生
○飯嶋 正成 校長先生
○新任

根羽中学校

新規採用
振興課

後藤夏樹(飯田市出身)

申請には要件がありますので、対象となるかどうかをお問い合わせください。

ナビダイヤルまでお気軽におります。

中古住宅(個人間売買を除

役場職員の異動

役場職員の人事異動が次とおり行われました。



SBC学校科学大賞
優秀賞を受賞
根羽小学校

小・中学校教職員の方々が年度末の人事異動により、次とおり転出入されました。

○伊藤 吉浩 先生
泰阜村立泰阜中学校へ
○小松原 拓 先生
飯田市立高陵中学校へ
○井澤 進一 先生
佐久市立御代田南小学校へ
○吉村 一輝 先生
下諏訪町立
○藤木 正嗣 先生
下諏訪社中学校へ
○下井 敦志 先生(非常勤)
○山口 陽子 先生
諏訪市立湖南小学校へ
○須田英里香 先生
飯田市立千代小学校へ
○山口 陽子 先生
諏訪市立下諏訪中学校へ
○藤木 正嗣 先生
○下井 敦志 先生(非常勤)
○山口 陽子 先生
○須田英里香 先生
○山口 陽子 先生
○藤木 正嗣 先生
○下諏訪町立下諏訪中学校へ
○諏訪市立湖南小学校へ
○飯田市立千代小学校へ
○原村立原小学校より
○駒ヶ根市立赤穂小学校より
○高橋 有希 先生
○富里市立富里南小学校より
○古澤 健 先生
○伊那市立東部中学校より
○宮島 純子 先生(非常勤)
○泰阜中・大鹿中 兼務
○伊藤 勇真 先生
○飯田市立浜井場小学校より
○飯嶋 正成 校長先生
○飯嶋 正成 校長先生
○新任

根羽小学校五、六年生が総合的な学習の時間で取り組ん

して曲げわっぱを作ろう」が受賞しました。

この賞は、長野県の学校科学教育奨励基金を受けて研究している児童・生徒の中から、特に優れた成果をあげたグループに授与される賞で、本年度の入賞は全県で四校でした。

人の動き

